毎日新聞
2010年（平成22年）1月10日（日）

松山商高と東海商高

修学旅行縁で交流試合

女子ソフト2試合

松山

松山市旭町の県立松山商業高校グランドで9日、同校と愛知県立東海商業高校（同県東海市、国枝裕校長）の女子ソフトボール部員同士による交流試合2試合があった。東海商高が松山市の修学旅行誘致を受け、同市を訪れたのが交流のきっかけ。

東海商高は08年11月と昨年11月、体験型の修学旅行を松山市で実施し、中島でミカンの収穫や釣りなどを楽しんだ。昨年11月の修学旅行時に、国枝校長が松山商高の渡部正治校長を訪ね、商業高校同士で交流することになった。

今回の試合は交流の第1弾。松山商高の部員は昨年の愛知県大会で3位になった強豪の東海商高を相手に、第1試合は1―0で勝ち、第2試合は1―4で敗れた。

東海商高の一行は部員18人を含む23人で、10日に今治市で試合をして帰途に就く予定。

同高の下山実咲主将は「遠い県で交流試合をしてもらい縁を感じている」と喜んでいた。松山商高の渡部校長は「（東海商高の）文化祭に地域の特産物を送るなどして交流を深めたい」と話している。

松山市には今年度、東海商高を含め計30校が修学旅行で訪れた。【村田拓也】

第1試合で適時打を放つ松山商高の垣内あかね主将（2年）
＝松山市旭町で